

## 洋上風力発電導入支援 リサーチ&コンサルティング

最新の調査手法・技術コンサルティングの提供など、  
国内における洋上風力発電の導入を支援いたします。

リサーチ	コンサルティング
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 立地環境調査</li> <li>● 候補海域選定/自然・社会条件の調査/環境影響評価</li> <li>● 気象・海象調査</li> <li>● 風況・海象調査・解析・評価</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ウィンドファーム認証</li> <li>● 候補海域全域風況解析</li> <li>● ウェイク評価</li> <li>● 風力資源量評価/発電量予測</li> <li>● 不確実性評価</li> <li>● 事業性評価</li> <li>● 作業安全リスク評価</li> <li>● 作業計画の最適化</li> </ul>


**日本気象株式会社**  
 Earth Communication Provider

<https://n-kishou.com/offshorewind/>



# 洋上風力発電

特集

◆ エネ・環境業界最前線 ◆

再生可能エネの導入機運追い風に  
洋上風力開発に貢献する企業陣

## 現場に根ざした地域貢献と漁業協調で事業開発

### INFLUX

INFLUXは、日本の洋上風力発電の開発、運営を経営の柱として、陸上風力、バイオマスおよび海外事業を展開するベンチャー企業。2021年4月に地域貢献と漁業協調による地域経済活性化に資する発電事業を基本方針として、世界最大の資産運用会社と共に日本の洋上風力の開発、運営のための合弁会社を設立。現在、着床式だけでなく浮体式も含め、全国17か所において、日本政府による公募への参加に向け、環境影響調査や海洋調査など各種事業化調査を行っている。

同社は現場重視・ハズレのない経営により、全国9カ所に支店・支社を設立し地元との多様な人材を雇用し地域の再発見、青森県陸奥市での移動食糧販売車の運営や地元中高校への支援など、生活に密着した様々な協力・支援活動を展開中。地域住民の理解を得て地元漁業に配慮した海洋調査を通じ、地元からの信頼を基に事業開発を行っており、同社の洋上風力による持続的な地域経済活性化が期待されている。

同社は関連事業として、長年

磯焼け対策のために藻場再生事業に取り組み、伊豆大島でフルボ酸を活用した実証事業を実施中。また、今年9月、東北大学の青木優和教授と「藻場再生」共同事業を開始。千葉県柏市などで実証事業を計画しており、国が推進するフルカーボンを活用した推進・沿岸域における脱炭素化CO<sub>2</sub>の吸収による環境価値の創出と日本版フルカーボンクレジット制度（フルカーボンクレジット）を通じた持続的な海洋資源の再生に協力している。さらに長崎大学とともに次世代水中ロボット（ROV）の共同開発に関する契約を締結。洋上風力のO&Mや藻場再生の遠隔監視に活用する考えだ。こうした多様な事業の取り組みを推進するため、同社は約70人の



北海道石狩市沖で実施した海洋調査

### 日本気象

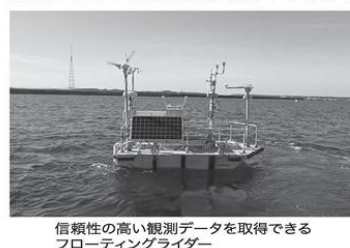
日本気象 大阪府中央区、鈴木正徳代表取締役は、洋上風力発電の導入を支援する。最新の調査手法の開発やコンサルティングの提供を行っている。風力発電の国、デンマークに事業所を構え、長年にわたり、国内の風力発電プロジェクトに参加した実績ノウハウをベースに、調査から事業開始、撤去までの一連の技術コンサルティングを手掛かり、同分野のリーディングカンパニーとして日本の洋上風力発電事業を支えている。

全国各地で進む洋上風力発電所の設置海域の選定や事業性評価において、不規則に変化する海上の風や波浪などの実測調査や高精度の気象予測、発電量の予測は不可欠である。また、事業段階で、波浪や風の影響を受けて、作業船などの運航計画が変更となれば、経費の増加は避けられない。同社は、全国の海域の調査を行い、高精度のデータをもとに候補海域の選定や、風力資源量調査、さらには計算性向上のための支援も行っている。

そこで同社は、リモートセンシング技術を導入し、風況調査や実測データを取り込んだ予測シミュレーションを開発。複雑で厳しい日本の自然環境の下で開発を進める国内の事業者に対して、より高精度な風況データや気象海象予測の提供や支援を可能にした。洋上観測タワーを設置するのと比べ、大幅な経費削減を実現する。

欧州では、浮体式洋上風力の開発に向けた風況・海象調査において、「フロートライディングライダー」と呼ばれる観測装置の導入が進んでいる。洋上の浮体式観測装置に上空の風をレーザーで測定するドップラーライダーを設置し、海上の風況観測を行うのもので、事業性評価においては、洋上マストを立てる方法に比べ、簡易かつ安価な上、信頼性の高いデータが取得できる。同社はフロートライディングライダーのメーカーと提携し、各海域の海象条件に合わせて設計変更を行なうなど、安全性の高いシステム

## 高精度な気象海象観測・予測データを提供



信頼性の高い観測データを取得できるフロートライディングライダー

## 現場に根ざした、 地域貢献と漁業協調を。

弊社は“地域創生”のために  
洋上風力発電を始めた会社です。

- 移動販売による支援と見守り
- 地元産業の発展
- 地域学生への洋上風力のワークショップ
- 新たな産業の進出
- 持続的な海洋資源の再生
- 漁業振興 密漁対策
- 農福連携による雇用創出